

県立藤の木学園 居住棟ができました!



新施設の機能



3つの機能を合わせ持った藤の木学園。
これまで以上に障害児支援の充実を図ります。

県では、登美学園（知的障害児の入所施設）と筒井寮（視覚障害児・聴覚障害児の入所施設）の一体整備を進めてきました。そしてこの4月に藤の木学園と名称を新たにし、新居住棟を開設しました。

藤の木学園では、少人数のグループで生活するユニット制を新たに導入し、家庭的な雰囲気の中で、障害特性に応じたきめ細やかな支援を行います。

また、短期入所を併設し、自宅で過ごしている障害児の方も受け入れます。関係機関とも連携し、地域の拠点となる役割を担います。



落ち着いた雰囲気の食堂とリビング



木のぬくもりを感じられるエントランス



ゆったりとしたお風呂



開放的なリビング

新居住棟の概要

定員

入所	76名	知的障害／60名(6ユニット) 視覚・聴覚障害／16名(2ユニット)
短期入所	14名	知的障害／10名(ユニット併設) 視覚・聴覚障害／4名(ユニット併設)

※令和4年度には指導訓練棟・管理棟も竣工し、全面開設となります。

施設名の由来

藤の木は、万葉集にも詠まれている生命力の強い花木で、花言葉は「優しさ」です。藤の生命力を子どもたちの成長に重ね合わせ、子どもたちに寄り添い、優しくありたいという願いが込められています。



福祉型障害児入所施設 県立藤の木学園

〒631-0043 奈良市菅野台2-43
☎0742-45-0691 FAX 0742-45-0692

